

第1号様式(第5条関係)

特定不妊治療費助成事業申請書

令和 年 月 日

霧島市長 様

申請者 氏名 \_\_\_\_\_

霧島市特定不妊治療費助成事業実施要綱第5条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり不妊治療費の助成を申請します。

記

	(ふりがな) 氏 名	生 年 月 日
夫		年 月 日生( 歳)
妻		年 月 日生( 歳)
住 所	〒 霧島市	電話
夫婦の住所 が異なる場	〒	電話
過 去 の助成実績	他の市町村(政令市・中核市を除く。)において、過去に不妊治療助成を受けたことが ( ある ・ ない ) ○上記で「ある」の場合、その回数 ( 回) ○本市で助成を受けた回数 ( 回)	
給付を受けようとする助成金の額 (男性不妊治療分除く)		円
給付を受けようとする助成金の額 (男性不妊治療分)		円

市使用欄

申 請 受 理 年 月 日	年 月 日	(決定・却下決定) 年 月 日	年 月 日
受給者番号		過去の助成回数	回
算 定 額	費 用 額 A		円
	県 助 成 金 額 B		円
	助 成 対 象 金 額 C (A-B)		円
	助 成 金 額		円
審 査	住民票： 転入日( )適・不適	市 税： 適・不適( )	
	住宅料： 適・不適( )	保育料： 適・不適( )	
決 裁	住民	市税	住宅 保育

本申請の審査において、夫婦の市税、市営住宅の住宅料及び市立保育園の保育料の収納状況を閲覧することに同意します。

また、助成の適正を図るために必要な場合は、他の自治体に情報の照会及び提供することについて同意します。

<同意欄> 夫 \_\_\_\_\_

妻 \_\_\_\_\_

(裏)

※ 夫婦の住所が異なる場合とは、単身赴任等で夫と妻が異なる場所に住所を有する場合をいう。

- (添付書類)
- 1 特定不妊治療費助成事業受診等証明書
  - 2 法律上の婚姻をしている夫婦または事実婚の夫婦であることを証明できる書類
    - \* 世帯全員の住民票（続柄の記載のあるもの）
    - \* 夫婦の戸籍謄本・・・夫婦別世帯のとき及び事実婚の夫婦
    - \* 事実婚関係に関する申立書・・・事実婚の夫婦
  - 3 実施要項第4条第5項に規定する「妊娠第12週以降に死産した者」に該当するときは、「死産届の写し」
  - 4 県の承認決定通知書がある方は、その写しと治療に要した領収書の写し  
(2及び3は、不要)